

ゴールドコースト トラベルガイド





8月の天気

8月はオーストラリア（南半球）では冬にあたり、ゴールドコーストでは穏やかで乾燥した気候となります。

🌡 気温の目安:

日中の最高気温は21℃～22℃、夜間の最低気温は12℃前後まで下がります。

- 移動時の対策：日本の空港までは半袖で過ごし、機内に「歩きやすく暖かい長ズボン」「厚手のパーカーやウィンドブレーカー」「着脱しやすい靴下」を持ち込んでください。着陸前に機内で冬服に着替えるのがベストです。



服装に関するアドバイス

- 日中は**20度**前後まで上がり、半袖や長袖シャツ**1枚**で過ごせるほどポカポカして快適ですが、朝晩は急激に冷え込みます。厚手のジャケットやフリース、ウィンドブレーカーが必須です。朝**7時**を過ぎるころから徐々に気温が上昇し、暖かくなります。
- 紫外線対策：オーストラリアの紫外線は日本よりも非常に強力です。日中に外出される際は、帽子、サングラス、日焼けめが必須となります。



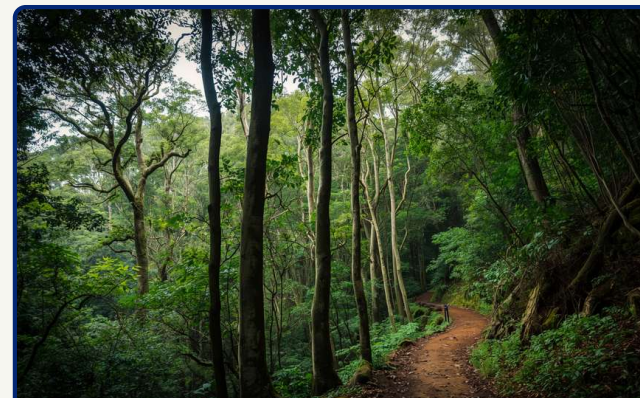


ゴールドコーストのおすすめ観光スポット



サーファーズ・パラダイス・ビーチ：
世界的に有名なサーフスポット。海水
浴、サーフィン、日光浴に最適です。

テーマパーク：ドリームワールド、シー
ワールド、ワーナー・ブラザース・ムー
ビーワールドでは、スリル満点の乗り物
や家族みんなで楽しめるアトラクション
が満載です。



内陸の熱帯雨林であるスプリングブルッ
ク国立公園とラミントン国立公園は、ユ
ネスコの世界自然遺産に登録された「ゴ
ンドワナ多雨林群」です。



サーファーズ・パラダイス:

リゾートから徒歩圏内です。海で泳ぐ際は、必ずライフセーバーが監視している「赤と黄色の旗（フラッグ）」の間に泳いでください。それ以外の場所は波や潮流が強いため、危険な場合があります。8月の水温は約19℃～21℃です。



カランビン・ワイルドライフ・サンクチュアリ (Currumbin Wildlife Sanctuary)

入場料：大人70ドル、子供50ドル

コアラとの写真撮影は、別途料金がかかります。

<https://currumbinsanctuary.com.au/>



- パラダイス・リゾート内には、プールやウォーターパークなど、たくさんのアクティビティが用意されています。詳細はパラダイス・リゾート・アクティビティ公式サイト（英語）をご覧ください。

<https://paradiseresort.com.au/play>

- パシフィック・エアーショー: 8月15日（土）・16日（日）に大規模な航空ショーが開催されます。有料チケットを購入しなくても、ビーチから大迫力の飛行を無料で十分に観覧できます。

- ナイトマーケット

サーファーズ パラダイスのビーチで、毎週水曜日、金曜日、そして土曜日の午後4時から9時まで開かれます。

- ゴールドコーストでの観光オプションは、HIS ゴールドコースト現地オプションアルツアーサイト（日本語）などを参考にしてください。

<https://activities.his-j.com/SightSeeing/O6/AUS/S0034/> our paragraph text



路面電車（トラムG:link）の乗り方



ヘレンズバール（Helensvale）駅からブロードビーチ（Broadbeach）駅までを一本で結んでいます。パラダイス・リゾートの最寄り駅は「Surfers Paradise North（サーファーズ・パラダイス・ノース）」駅です。リゾートから歩いてすぐの場所にあります。

- 運賃: 現在、片道一律 50セント(約50円前後)です。4歳以下は、無料です。
- 支払い方法（乗車時）: 乗車前に、ホームにある端末にクレジットカード（またはタッチ決済対応のスマートフォン）をピッとタッチ（Tap on）してください。支払い方法（降車時）: 目的地で降りた際にも、ホームにある端末に同じカードを必ずもう一度タッチ（Tap off）してください。注意点（お子様連れの場合）「1人1枚」のカードが必要です。大人のカード1枚を、2回タッチして子どもと一緒に乗ることはできません。家族全員分（人数分）の異なるカードやスマホが必要になります。
- トラムに乗る: トラムが来たら、ドアにある緑色のボタンを押すとドアが開きます。車内は段差がないノンステップ（バリアフリー）なので、ベビーカーのままでも簡単に乗り込めます。降りる際も、ボタンを押してください。
- 旅行者用の go explore カードは、1ドル50セントで一日乗り放題です。

その他の移動手段:

- 配車アプリの「Uber（ウーバー）」や通常のタクシーが便利です。
Uber（ウーバー）：オーストラリアでは非常に一般的です。スマートフォンのアプリで簡単に呼ぶことができ、料金も事前に確定しているため安心です。
- 流しのタクシーは日本ほど多くありません。空港や大型ショッピングセンター、主要駅の「タクシー乗り場（Taxi Rank）」から乗るか、電話やアプリで呼ぶのが一般的です。リゾートのフロント（レセプション）に頼めば、すぐに呼んでもらえます。

13 Cabs (タクシー) : 電話番号 1 3 2 2 2 7 <https://book.13cabs.com.au/>



お買い物＆お食事

- サーファーズ・パラダイス周辺に、スーパー（WoolworthsやColesなど）やコンビニ（日本のコンビニのように豊富な品揃えではありません）があります。
- パシフィック・フェア（大型モール）：ブロードビーチにある巨大なショッピングモールです。ブランド品からお土産、衣類まで何でも揃います。リゾート近くから路面電車（トラム）で簡単にアクセスできます。
- リゾート周辺やトラムの駅周辺に、数多くの土産店があります。
- リゾート内にも複数のレストランがあります。
- 周辺のレストラン: 徒歩圏内およびトラムで行ける範囲に無数の飲食店があります。日本食・世界各国の料理: 世界各国の料理に加え、日本食レストランも非常に充実していますが、日本と比較すると外食にかかる費用は、2－3倍ほどです。

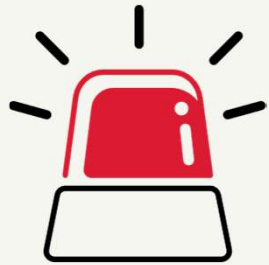
お店での支払い

クレジットカードと手数料（サージ）について

オーストラリアは、キャッシュレス社会です。屋台や自動販売機にいたるまで、ほぼ100% VisaやMastercardの「タッチ決済（Apple PayやカードのTap）」で支払いが完了します。ただし、「カード決済手数料（Surcharge）」に注意が必要です。

- 利用手数料（サージ）の仕組み：オーストラリアの法律では、お店がカード決済の手数料（通常0.5%～2%程度）を客側に上乗せ請求することが認められています。ほとんどの店舗で、カード決済時に1%～3%程度の手数料が自動的に加算されます（現地では一律の消費税が含まれて表示されるため、会計時に別途追加される税金はありません）。
- 対策：お会計時にレジ周辺やレジ画面に「Visa/Mastercard 1.5% Surcharge」などと表示されます（高級ホテルやカフェ、個人商店が多いです）。少しでも節約したい場合は、手数料がかからない「現金（オーストラリアドル）」を少し用意しておき、サージが高い店では現金で支払うと無駄な出費を抑えられます。





緊急連絡先



万が一のトラブルの際は、以下の番号にかけてください。

- 警察・救急車・消防（緊急時共通）：000（日本の110番・119番に相当します。ダイヤル後、英語で「Police（警察）」「Ambulance（救急車）」「Fire（消防）」のいずれかを伝えてください）。
- 在ブリスベン日本国総領事館（パスポート紛失や大きなトラブルなど）：
(07) 3221 5188（ゴールドコーストを管轄する日本の領事館です。）
- ゴールドコーストさくらクリニック
日本人の女性看護師（通訳）が常勤しています。海外旅行保険のキャッシュレス診療に対応しているほか、クリニックから10km圏内の無料送迎サービスを行っています。日本語直通ダイヤル: 0487 119 119



ご不明な点がございましたら、どうぞ
お気軽に日本語でご質問ください。

 富永 和美 （ゴールドコースト道場）

 kazumi2019@yahoo.co.jp

